

随意契約結果表(委託等契約)

所属名	総合県民支援局働く人・働き方支援課
契約締結年月日	令和7年7月15日
契約者名	株式会社ジャパンエフエムネットワーク
契約名	ポッドキャストを活用した相談・支援接続促進業務委託
契約金額(税込み)	4,997,300円
随意契約理由	<p>本事業は、介護やひきこもり等困難な問題を抱える人(以下「当事者」と言う。)の悩みや思いを拾い上げ、適切な支援につなげることを目的に、ポッドキャスト番組を制作・配信する事業である。</p> <p>ポッドキャストの浸透度がまだ十分ではない状況の中で、できるだけ多くの当事者に番組を認知してもらうため、今回 radiko をメインプラットフォームとして番組の配信を行う。</p> <p>radiko は、民放連加盟ラジオ放送局全99局と NHK ラジオ第1やNHK-FM が参加し、月間利用者850万人を有する国内最大級の音声メディア専門プラットフォーム(ラジオ番組とポッドキャスト番組の両方を格納)であり、ポッドキャストの潜在利用者に最も近い存在と言えるラジオリスナーを最も多く抱えており、制作するポッドキャスト番組の認知が最も見込めるプラットフォームである。また、radiko は、Spotify や Apple Podcasts、Amazon Music などと異なり、ポッドキャストを登録・配信できるのは放送局に限定(放送局以外の他の事業者や個人ユーザーの自作ポッドキャストは登録できない)しており、質が担保できるとともに、他の雑多な番組の中に埋もれる可能性も他に比べて低くなる。更に、聴取した人のデータ(性別、年代、聴取分数など)が集計でき、今後の施策立案のデータとして使用可能であるメリットも存在する。</p> <p>ポッドキャスト番組の制作については、ラジオ番組の制作と比較すると、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放送時間が柔軟で自由に設定でき、BGM やカット、整音など編集が重要(ラジオ:決まった放送枠を厳守し、基本的に生放送前提で編集は最小限) ・番組構成は、深掘り、対話型、情報密度や親密さを重視して企画(ラジオ:広く浅く飽きさせないテンポとバラエティを重視して企画) ・番組制作上、音声ブランディングやSNS連携を含めたデジタル発信の総合力が問われる(ラジオ:音響、秒単位の構成や時間管理などのノウハウが重要) <p>などのポイントがあり、ラジオ制作とは異なるノウハウ・専門性が必要となる。</p> <p>この事業については、当事者をできるだけ早期に適切な支援につなげるため、契約後速やかに番組コンテンツの制作に入り、ポッドキャストの特性を踏まえた質の高いコンテンツを制作する必要がある。そのため、以下の条件をすべて満たす事業者を選定することとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポッドキャスト専門番組を200番組以上制作した実績があり、かつ、その中に福祉関係番組が含まれていること ・官公庁のポッドキャスト専門番組の受注実績があること ・山梨県としての番組であるため、配信対象地域に対応した効果的な番組制作のノウハウを有していること <p>radiko にポッドキャストを登録・配信できる放送局の中で、前記の条件を満たす事業者は、株式会社ジャパンエフエムネットワークのみであり、当該業務については競争入札に適さない。</p> <p>このため、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号により随意契約とする。</p>
随意契約の適用条項	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号